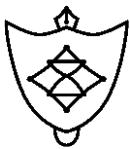


学校HPの
「学校報あさひ台」
のページはこちら



あさひ台

学校報
第538号
R7. 6. 27
五城目小学校
文責:校長 伊藤 久

学校HPの
「学校生活の写真」
のページはこちら



学校教育目標

夢高く 心たくましく 学び合う五小の子
～ つなぐ ひらく つくる ～



【学校報に掲載している行事等の写真については、右上の二次元コードから学校HPでご覧ください】

校外学習を通して学びを深めました

6月は校外で学習する機会が目白押しでした。幸い、どの活動も天候に恵まれ、大きな変更なく実施することができました。各学年とも校外学習ならではの貴重な体験を通して、また一つ成長した姿が見られたことも収穫でした。今回の活動で学んだことを今後の学校生活や学習につなげられるよう指導を継続していきたいと思います。以下に各学年の活動の様子についてご紹介いたします。

～6日（金）、2年生が男鹿水族館GAOへ行ってきました～

快晴の青空の下、2年生がGAOの見学に行ってきました。子どもたちは水族館の生き物たちに興味津々で、真剣な表情で観察していました。こうした経験の積み重ねが、生命尊重の心を育てるにつながっていくと考えています。



～6日（金）、12日（木）、4年生が八郎湖学習へ行ってきました～



4年生は実際に八郎湖岸へ出かけ、現地で学習を行いました。はちろうプロジェクトの鎌田さんと八柳さんから八郎湖の歴史や現状を教えていただきたり、自分たちで水中にすむ生物を観察したりしました。身近な環境について考えるよい機会となりました。

～11日（水）、3年生がイオンへ行ってきました～

3年生はイオンに出かけ、バックヤード見学や店内見学、買い物体験などを行いました。普段は立ち入ることのできない場所も案内していただき、貴重な体験となりました。質問タイムでは時間がオーバーするほどたくさんの質問をして理解を深めていました。



～12日（木）、1年生が大森山動物園へ行ってきました～



1年生は大森山動物園に出かけました。園内を散策してお気に入りの動物に出会えたときのうれしそうな表情が印象的でした。また、飼育員の方に教わりながら、実際に動物と触れ合う時間を楽しむなど、動物たちの命の大切さについても学んできました。

5年生は自然教室で白神へ！

9日（月）・10日（火）は、5年生が自然教室で八峰町に行ってきました。白神体験センター入所式後にユニカールを体験しましたが、ユニバーサルカーリングというだけあって、子どもたちはすぐに慣れてプレーを楽しみました。午後のシーカヤックでも最初は操作に苦戦したものの、コツをつかんだ後は大いに満喫していました。また、里山トレッキングも好天の下で心地よい汗を流すなど、2日間の体験を通して学年の絆を一層深めることができました。



6年生は修学旅行で仙台へ！

19日（木）・20日（金）、6年生が心待ちにしていた仙台への修学旅行に行ってきました。初日最初の班別自主研修では、いきなりの迷子に不安もよぎりましたが、自分たちで解決を図ろうとする逞しさには感心しました。また、2日目の荒浜小学校では、震災当時の惨事の様子を目の当たりにし、多くのことを考えさせられる貴重な時間となりました。今回の旅行を通して、様々な人たちと関わりを深めたことはもちろん、集団活動における望ましい行動について皆で考える機会もあり、6年生が更に大きく成長した印象を受けました。



4年生と5年生が障害理解学習を行いました

25日（水）の3時間目、4年生が「視覚障害」、5年生が「肢体不自由」をテーマに障害理解学習に取り組みました。4年生は視覚支援学校の先生を講師に、見えないことや見えにくさについて、アイマスクを付ける疑似体験などを通して学びました。5年生は秋田きらり支援学校の先生を講師に、様々な工夫が施されている製品を実際に使うことを通して考えました。本校では発達段階に応じた6か年計画を作成して系統的な学習に取り組んでいます。相手に対する思いやりの心やよりよい接し方を身に付けられるよう、今後も実感を伴った学びを積み重ねていきます。



紙コップなどを使って見え方を確認する4年生です



様々な道具に触れて使い方を確認する5年生です

～読み聞かせの素敵なひととき～



お話しポシェットの皆様からの読み聞かせが先月からスタートしています。子どもたちはこの時間をとても楽しんでいます。それは、毎回いろいろな本に親しむことができるということもあります。人を引き付ける対話力、本の内容に合わせた声の抑揚や伝え方といった、お話しポシェットの皆様の「言葉の力」によって子どもたちが話の世界に引き込まれるという面も大きいと感じています。来月の読み聞かせの時間も、また楽しみたいと思います。



前号でお知らせした学校報の名称「あさひ台」の変更について検討しておりますが、現在のところ、最終決定までには少し時間を要することを何卒ご了承ください。